

3年連続でヴァーガス博士を招聘

フロラティン・ジャパン芝草管理者セミナー2018



満員となった東京会場

フロラティン・ジャパン株式会社（東京都中央区）は毎年開催している芝草管理者セミナーを今年も1月16日～19日にかけて全国3か所（16日・熊本、17日・大阪、19日・東京）で開催、3会場合わせて昨年を上回る約300名の芝草管理関係者が参加した。

講師は3年連続でミシガン州立大学教授のジョー・ヴァーガス博士が招聘された。博士はミシガン州ゴルフ機構の殿堂入りも果たしているIPMの権威で、病害、土壌微生物の研究は広く知られ、世界各地で講演を行っている。

今回はサマーストレス対策として、更新作業、薬剤と肥料の使用法、苔・藻の抑制、細菌病予防等をテーマに講演した。

また、長い実務経験を積み、現在も数多くのトーナメントコースでアドバイザーを務めるフロラティン社のケビン・キャバナー社長が2017年PGAトーナメント開催コースの肥培管理、暖地型芝草の春の立ち上げ等をテーマに講演した。

フロラティン・ジャパンは来年の同セミナーの開催を含め、今後も各地域で芝草管理勉強会を開催していく予定としている。



フロラティン社
ケビン・キャバナー社長



ミシガン州立大学
ジョー・ヴァーガス博士



挨拶するフロラティン・ジャパン
株式会社
田中 晋一 社長



大阪会場も盛況



九州は熊本で開催

